

公益社団法人 小豆島青年会議所 2025年度

Empower委員会

委員長 安藤 禎起

<p>設 置 背 景</p>	<p>小豆島は、かつて物流の要所として、多くの来島者と交流する中で、技術や知識を取り入れてきた歴史のある地域です。</p> <p>近年、インターネットやITなどの発展で新たな知見や体験を得る機会が増えています。しかし、普段の生活圏内だけでは新たな経験を得ることには限界があります。そこで、我々が積極的に新たな経験をし、その変化を自らの経験として広げていくことが必要です。</p> <p>また、さまざまな理由で島外に出る機会が少ない方々にも、新たな経験を経て、視野を広げることで、自分自身や身の回りの物事に対する見方や新たな可能性を見出せるようになることが求められています。</p>
<p>設 置 目 的</p>	<p>■メンバーの成長につながる機会の提供と</p> <p>小豆島ならではの取り入れる能力を活かし、新たな経験を経て自分自身が気づいていない可能性を見つける</p>
<p>活 動 概 要</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 わんぱく相撲 (5月、8月) 2 一徳国際青年商會との交流事業 (5月) 3 例会 (6月、9月、10月、11月) 4 シニア会との交流(11月)
<p>KGI KPI</p>	<p>通年参加率 90%</p> <p>委員メンバーの例会参加率 85%</p>
<p>政 策 手 法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年事業での役割を割り振り、全メンバーに新たな経験ができる場を提供します。 2. 国際交流は、異なる文化や視点を理解し、新たな経験を出来る機会を提供します。 <p>また、LOM同士のさらなる交流を図ることに加え、小豆島の一般参加者も交流する機会を設けることで各々の成長の機会を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 例会での役割を割り振り、全メンバーに新たな経験ができる場を提供します。 4. シニア会の方たちとの交流を通じて、先輩方が経験したことを教えてもらう機会の提供
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>一徳国際青年商會、坂出青年会議所、小豆島町、土庄町、小豆島青年会議所シニア会</p>